

II 全校の経過報告

1 「単元計画表」「Pシート」「流れ図」の改善に向けてのアンケートの実施

本研究では、全学部の教員が各ツールを活用し、授業づくりに取り組んだ。各ツールをより有効的に活用できるように、改善案を集約することを目的に全教員を対象に、活用状況や書式についてのアンケートを実施した。

アンケートの結果は下記のとおりである。

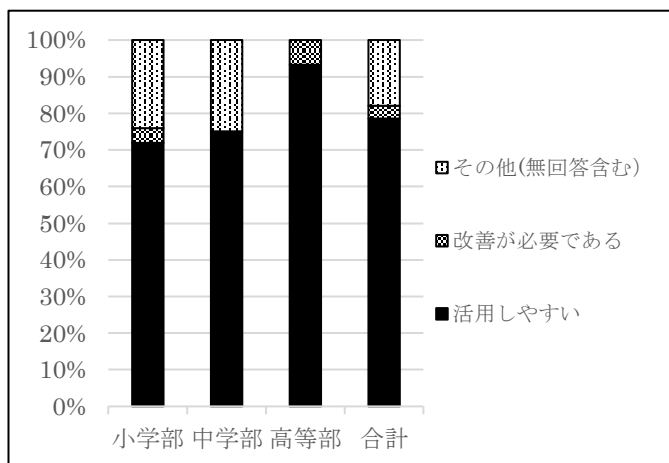
【実施期間】 令和3年7月13日（火）～令和3年7月21日（水）

【方法】 質問紙調査

【回答数】 （小学部）25名 （中学部）16名 （高等部）24名 合計 65名（86%）

＜質問1＞今年度から「単元計画表」の書式が新しくなりました。授業計画が（目標設定や学習評価、日程計画等）活用しやすい書式になっていますか。

表1 <質問1>回答内訳



【改善点についての具体的な意見】

<書き方について>

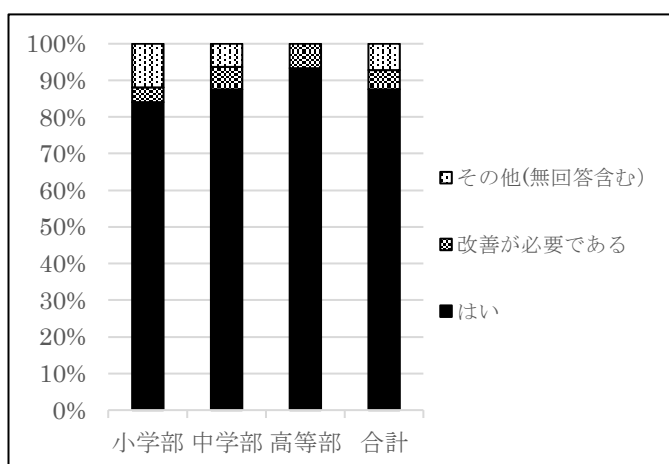
- ・ 単元概要の書き方が分からない。
(2)

<書式の項目について>

- ・ 場の配置、授業の詳細を加えられるとよい。(2)
- ・ 単元概要の部分を、簡素化できるとよい。

＜質問2＞「Pシート」は個の学習評価に生かすことのできる書式になっていますか。

表2 <質問2>回答内訳



【改善点についての具体的な意見】

<作成全般について>

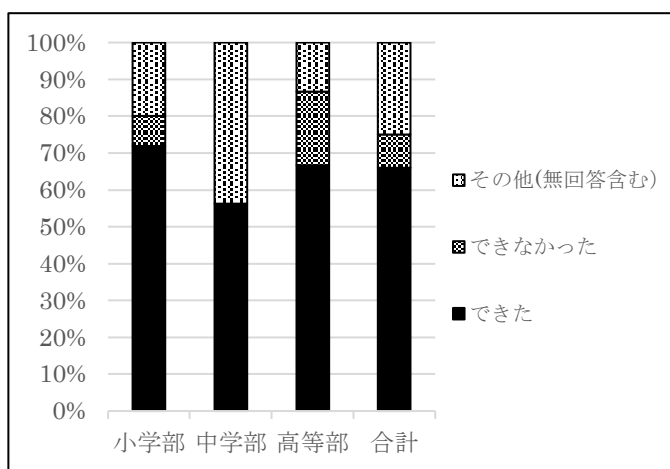
- ・ 書き上げるのが難しい。作成に時間がかかる。(3)

<活用に関する意見>

- ・ 個の評価から授業改善に重きを置いているが、グループ編成など全体からの改善の部分に、もう少し目を向けてもよいのでは。
- ・ 日々に結び付けることが難しい。

<質問3> 「流れ図」の作成により、次単元の授業づくりをイメージすることはできましたか。

表3 <質問3>回答内訳



【「できなかった」の具体的な意見】

<作成全般について>

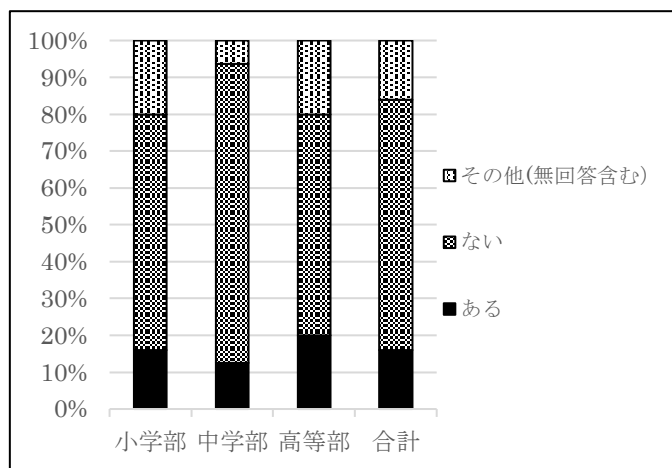
- ・記入が難しい。話し合いが難しい。昨年度と書式が違っていて分かりにくかった。(小学部)
- ・個の集約や次單元への関連付けが難しい。

<個の目標から次單元を考える点について>

- ・個々の目標から授業をつくるイメージがわきにくい。
- ・Pシートは全員分ではないため、Pシート→流れ図になると次單元を考えることは難しい。

<質問4> 「単元計画表」「Pシート」「流れ図」、学習指導案を作成する際に気付いたことや書式について改善した方がよいと思う点はありますか。

表4 <質問4>回答内訳



【「ある」の具体的な意見】

<作成全般について>

- ・データを打ち込むときに書式がずれる。(5)
- ・慣れないと書く量が多い。書く量を減らして欲しい。(5)
- ・評価規準の設定が難しい。

<他の書式との関連性について>

- ・「Pシート」を「単元計画表」や学習指導案に組み込んでいけるとよい。
- ・「Pシート」を個別の指導計画とリンクできるとよい。

<その他>

- ・各書式のファイルがまとまっているとよい。

上記のアンケート結果を受け、質問3の回答で多かった「書式のずれ」については8月中にデータの修正を行った。また、アンケートの集計結果については第1回研究推進委員会、9月の学部研究日で活用し、全教員へ報告を行った。また、質問については具体的な事例を示し回答した。